

校長室だより

週1回発行

令和2年6月29日（月）NO.10

生徒総会

6月26日（金）生徒総会を実施しました。新型コロナウイルス感染症予防のため30分以内で終了できるように工夫をして実施しました。生徒会執行部の準備と計画のおかげで計画より10分短縮で終了しましたが、建設的な質疑応答も行われ、生徒会の最高議決機関としてふさわしい会となりました。

生徒総会の終わりに校長が話した内容を紹介します。

感染症予防の中ですが、生徒総会は、槻中生にとって重要な行事であるという位置付けのもと、生徒会が内容を精査して本日開催することができました。

生徒総会、お疲れ様でした。素晴らしい会でした。

この生徒総会は、生徒全員の参加による自治的な活動です。

まず、生徒会会長さんをはじめとする生徒会の役員の人たちは、様々な意見を各学級から吸い上げ、資料を準備して今日の日を迎えたことと思います。何かの運営をするのは、とても大変なことです。立派に実施できたと思います。

生徒が主体で、何かをしていく。何かをしてもらうのではなく、進んで何かをしていく。この姿勢を槻木中学校のもつ伝統にしてほしいと願っています。生徒総会資料4ページには、先輩たちの取組を大切にしながら、私たちのオリジナルの学校を生徒全員で創りたいと思い「イノベーション ～古い槻中をぶっ壊す～」とスローガンを設定しました。と記されています。みなさん一人一人の槻

中をよくしたいという思いが集まりすばらしい学校にしていってほしいと願っています。

最後に感染症予防のため新しい生活様式に国をあげて取り組んでいます。様々な場面で生徒の皆さんと先生方で協力して乗り越えて行かなければならないことがたくさんあります。皆さんの力で槻木中学校の日常を守っていきましょう。皆さんのこれからの取組に大いに期待しています。

学校再開から一ヶ月

6月1日（月）の学校再開から一ヶ月が経過します。登校時の検温や検温カードの提出、マスクを着用しての学校生活、生徒下校後の教職員による消毒作業など感染症の予防を図りながらの学校生活が続いています。保護者の皆様のご協力に感謝します。さて、校内には生徒の活動の鼓動が伝わってきて学校に活気が戻りつつあります。しかし、本来4月、5月に実施していた活動ができなくなったり縮小したりして生徒たちの不安もいくばかりかと認識しています。日々の学校生活の充実を目指し学校再開2ヶ月目を送らせなければ強く思っています。

3年生の保護者の皆様には、「修学旅行のアンケート」ご協力ありがとうございました。大変参考になりました。感染状況の予測が付かない中、毎日修学旅行について考えている状況です。生徒の安全を第一に考え、生徒の心情も考慮しながら文科省の通知、県・町教育委員会の指導を受けながら決定してまいります。7月1日（水）の学年PTAでも修学旅行についてご説明いたします。ご協力よろしく申し上げます。